



# もろろ

2025  
No.901  
4月号

## CONTENTS

諸塚からの旅立ち .....	2~3
一般社団法人ハチハチの活動に迫る!! .....	6
諸塚村の令和7年度予算 .....	14~15
学校だより .....	22~23

卒業おめでとう！～輝かしい未来に向けての旅立ち～























# むらの話題~Topics~

## 「第一回 もろつか四人集 ～山の匠と青草展～」を開催しました



2月22日(土)～24日(月)の三連休を利用して、村内在住の4人の作家による合同展「第一回 もろつか四人集 ～山の匠と青草展～」を開催しました。

この催しを企画した経緯は、協力隊の先輩である石元隊員からご紹介をいただいた山の匠、黒葛原の奈須隆生さんと八重の平の田原成人さんに出逢い、このお二方の素晴らしい芸術感を村外の人達にも発信したい！協力隊2名も参加させていただき、4人で芸術展をスタートさせたい！と思ったことが発端でした。

企画・運営・広報などを担当させていただき、何とか無事に、そして好評にて終了した事を有難く思います。ご協力をいただいた皆さま、ご来場をいただいた皆さま、そして参加してくださった作家さんに感謝申し上げます。

期間中の来場者数はアンケート上では89名でしたが、アンケート未記入分も含めると、目標人数100名を優に超えていたと思います。また、今回は各作家の作品販売も行い、目標販売点数20点を大きく上回り83点の作品を購入していただきました。奈須隆生さんからはご自身の山で大切に管理されている「クロモジ」を使用したスプーン・フォーク・箸や「クロモジ茶」の試飲を提供して頂き、その美味しさに多くの方々から反響を頂いていました。

今回の合同展がきっかけとなり村内外の作家さん達と繋がる事が出来たので、次回も心踊るような楽しい会を企画します！  
(地域おこし協力隊 村上 龍太)

## 第31期緑のふるさと協力隊 活動報告会が開催されました

2月28日(金)、中央公民館で第31期緑のふるさと協力隊である垣内麻梨乃隊員の活動報告会が開催され、70人を超える方が参加されました。

垣内隊員は、諸塚村で特に印象に残った事として、茶摘みから人との縁が繋がっていったことや生コン舗装、夜神楽への参加、神仏や先祖に対して身近に感じている事を挙げていました。様々な体験から、自分たちの手で自分たちの暮らしを作る所や人との繋がりが深い所に諸塚の魅力を感じたそうです。活動を通して、視野が広がり、自己肯定感も上がるなど、自分自身の変化もあったようで、今後は地元である福井県に戻り、農業法人への就職を目指すとの事でした。最後に「常にやってみたい事・興味のある事を取り入れて楽しめる人生を歩みたい。諸塚にはぜひまた遊びに来たい。」と締めくくりました。その後、質疑応答がなされ、飲み会の多さに驚いたことや、活動先への移動中に見る景色の移り変わりが楽しかったとの話もありました。

会の最後には、黒木副村長より、積極的に活動してくれた隊員及び隊員を受け入れてくれた村民の皆様へのお礼の挨拶があり、盛況のうちに閉会しました。

開場には、垣内隊員が1年間の活動の中で制作した手芸・工芸品や、掲示物の展示もあり来場した方と思い出話に花を咲かせていました。  
(産業戦略課)



### 編集後記

あっという間に3月が過ぎ、新年度を迎えました。3月は、別れの季節ということで、私のいる実行組合で、諸塚を出られる方の送別会がありました。近所の人で集まって送別会をするというのは初めての経験だったので、これが諸塚なのかと温かさを感じたところでした。

新年度も、諸塚を感じながら、魅力を伝えられるよう頑張りたいと思います！

